



埼鍍会だより

2014年活動テーマ

「埼鍍会の活動から共に成長しよう」



sochi.ru
2014 



会長挨拶



「埼玉会の活動から共に成長しよう」

第23代 埼玉会

会長 甲斐野 嘉彦

この度、渡辺前会長の後任として第23代埼玉会の会長を就任することになりました甲斐野嘉彦です。この歴史ある埼玉会の会長職を引き継がせていただくことになり、身が引き締まる思いです。諸先輩方が築いてきたこの埼玉会の名を汚さぬよう、努力していく所存です。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

さて、皆さんの事業環境はいかがでしょうか？アベノミクス効果は感じられますでしょうか？「3本の矢」が本当に的に当たるのか、当たったのか疑問です。いまだリーマンショック、大震災の影響を引きずり、エネルギー問題、近隣諸国との関係、それに4月からの増税など心配ごとが絶えません。そんな不安を感じながらも、われわれは未来に向け事業を続け、発展していかなければなりません。「日本の力、めっきの力」と全鍍連が掲げていますが、これは本当だと思えます。日本の産業を支えてきた「めっき」には、まだいろいろな潜在能力があるはずで、話が大きく聞こえてしまうかもしれませんが、私はそんな「めっきの底力」みたいなものを少しでも埼玉の青年部から発信できればいいなと思っています。

近年、埼玉会は「絆」をいうキーワードで活動の幅を広げて参りました。田中前々会長から始まった他県青年部との交流は、近隣だけでなく今や全国を巻き込む勢いです。渡辺前会長のメンバーにもっと政治を知ってほしいとの思いから埼玉県議会で活躍する先生の講演会を開催したり、異業種団体との情報交換会の開催など人間力を磨く活動も幅広く行って参りました。この埼玉会は、私にとって様々な経験を積むことができる最高の場です。同じ志を持った仲間が、様々な活動を通じ、親睦を深め、社会人として鍛え、共に成長していくことが出来る場所です。ぜひ会員の皆様も、この埼玉会の活動を親睦だけでなく、自分が成長できる場所、また事業繁栄のヒントが得られる場所として利用していただければと思います。

最後に埼玉会の活動は皆様のお力添えが必要です。なるべく多くの方に参加していただける例会を行っていきたくと考えております。今度とも埼玉会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成25年度 定期総会

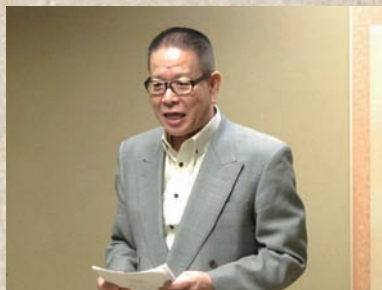
平成24年6月8日(土)、大宮の新道山家にて、第44期・平成25年度の定期総会が行なわれました。

2期目となる渡邊会長は、「磨こう、人間力!」を今期のテーマとして「ダイヤモンドはダイヤモンドでしか研磨出来ない様に、人は人でしか磨かれませんか。会員皆がお互いに影響し合って成長していく、自分の周りに自然と人が集まってくるような魅力あふれる人になる為の一助に埼鍍会がなればとの思いで活動して行きたいと考えています。」と話されたことを受けて、我々埼鍍会メンバーひとりひとりが成長し磨かれる1年とできるよう確認をしました。

総会として、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業計画・予算案も全て滞りなく決議されました。現在は多くの会員・会友の皆様にも恵まれて青年部らしい活発な活動もできており、各例会の参加者も高い水準で維持できているように感じておりますが、参加者はまだまだ望めるとして魅力ある事業・例会とできるように役員一同気持ちを引き締める想いです。

懇親会は新道山家の大広間に場所を移して開催されました。広いはずの会場がとても狭く感じられるほど参加人数が多く、期のはじまりとしてふさわしい懇親会となりました。

閉会の時間が迫る頃には、いつものようにいたるところで懇親の輪が広がっており今期も素晴らしい発進ができたように感じております。



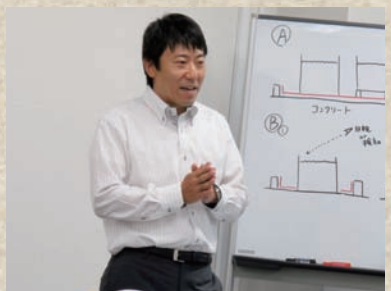
7月例会

7月例会は、7月19日(金)に大宮ソニックシティの会議室にて「改正水質汚濁防止法についての情報交換会」というテーマで開催いたしました。

水質汚濁防止法の一部を改正する法律が平成24年6月1日に施行され、有害物質を使用・貯蔵等する施設の設置者に対し、地下浸透防止のための構造、設備及び使用の方法に関する基準の遵守、定期点検及び結果の記録・保存を義務付ける規定等が新たに設けられました。

有害物質の地下浸透を防止するためには、各事業者が正しい知識と情報を得ることで、環境汚染に対する理解を深めていくとともに、事業者同士が適切に情報を伝え、双方向のコミュニケーションを密に取ることが大切であると考え、各企業の取組等について情報交換を行いました。

各企業の取り組み状況を知る事で、業界としての環境汚染防止への取り組みを底上げするとともに、水質汚濁防止法改正の重要性を再認識する報告会となりました。勉強会后、大宮駅東口の「和食居酒屋 咲くら」に場所を移し、懇親会を行いました。多くの方々に参加頂き、より有意義な情報交換が出来たのではないかと思います。



9月例会

9月例会は、9月21日(土)、埼玉会と上尾ものづくり協同組合青年部との合同例会(異業種交流会)が「りくぜん」大宮総本店にて盛大に行われました。今回は2つの組合青年部の交流会と言う事もあり、総勢40名という大所帯での例会となりました。

また、今回の例会には講師として、日本銀行調査統計局 地域経済調査課調査主幹 埼玉県経済総括 土田 浩 様に御参加頂き「景気感」「アベノミクス」「日銀の仕事」などについて御講演を頂きました。

特に今年は「アベノミクス3本の矢」など、出席者全員に興味のある内容であった事もあり、各テーブルから様々な質問や意見がありました。そのため、御講演後半には、土田先生にテーブルを巡回して頂き、参加者全員の質問にも丁寧に御対応して頂きました。心から感謝申し上げたいと思います。

また、ご多忙の中、今回の例会には、田辺部長様、田口主任様(中小企業団体中央会)、黒澤理事長様、永倉副理事長様(上尾ものづくり協同組合)、吉田副理事長様(埼玉県鍍金工業組合)にも御参加頂きました。本当に有り難う御座いました。

この例会を通じて、埼玉会 渡辺会長、上尾ものづくり協同組合青年部 大澤会長お二方を筆頭に、両組合がお互いに手を携えて、発展していけると皆様におかれましては確信されたのではないかと思います。

これを期に、御親交を深め益々交流が進むことを祈念しています。沢山の御参加、御協力有り難う御座いました。



10月例会

『めっき屋のマーケティング戦略』

講師に、株式会社エスト・コミュニケーションズ代表取締役 弓削 徹 様をお招きして、ご教授頂きました。

埼玉県鍍金組合に於いて、毎年『彩の国ビジネスアリーナ』への集団出展を実施しており、その出展は、ほぼ、埼玉鍍金会会員様のご尽力で華やかであります。

しかしながら、めっき加工業者に於いて、PR、展示会出展、販売促進、などの営業活動は全くと言って良い程に苦手にしており、何の、目的、目標はおろか、その手段、手法も一切の知識のない状態で、出展、展示を繰り返しておりました。

さすがに、パネルや、サンプルなどの展示物、装飾は充実ははじめましたが、その効果、目的は不明確、不明瞭で、出展の意義さえ見失い始めたとして反省し、今月の講師例会は、超真面目に、計画的意図を持って企画しました。

まずは、明確な目的。何を、誰にアピールするか。

その手法の検証。

効果の検証。

数回の出展中に全く考えもしなかった展示会の意義や、利用方法。ホームページや、フェイスブック等のネット媒体の活用など、幅広くご教授頂きました。年明けに開催される、ビジネスアリーナの出展の参考にして頂ければ幸いです。

また、未出展の企業様にも、この機会を契機にご利用頂ければと、幹事2名、熱く企画致しました。懇親会は、会場スペースに若干のトラブルがありましたが、さすが埼玉鍍金会です。パワーに物を言わせて、いつもどおりに盛り上がりました。

ご参加下さいました会員様に感謝すると共に、ビジネスアリーナへ向けて士気向上が図れば幸いです。



11月視察研修例会

11月視察研修例会は、11月9日、10日に九州の鹿児島県鹿嶋市に行ってきました。こんな機会がないと鹿児島県に行くことが出来ないですが、参加費用も例年より高額になってしまうことから参加者が少ないのではと思いましたが、9名の参加をいただく事が出来ました。

初日は、鹿児島県空港から鹿児島県市内に移動し、昼食をいただきました。それから路面電車で港に行き、フェリーに乗って桜島に行きました。フェリーは、薩摩半島と大隅半島を結ぶ市民の足になっていて、路面電車と同じくらいの本数が運行されていました。桜島は、観光タクシーで見学を行い、活火山と共生してきた歴史などをタクシーの運転手さんから説明を受けました。夕食では、薩摩の郷土料理と芋焼酎をいただき、鹿児島県の味を満喫しました。

二日目の午前中は、指宿温泉に行き「砂蒸し」を体験しました。その後バスにて知覧に移動し、昼食までの間、武家屋敷を散策しました。昼食後は、「知覧特攻平和会館」を見学しました。太平洋戦争末期に、10代、20代の青年たちが特攻作戦でたくさんの命を落としました。その陸軍特攻隊の遺品や関係資料が展示してあります。家族に宛てた手紙などを読むと胸が締め付けられ、このような悲劇を二度と繰り返してはならないと、改めて思いました。

その後空港でお土産などを買い、鹿児島県を満喫して帰れるはずでしたが、羽田空港の気象が荒れているということで、2時間以上空港で足止めになり、空港で一泊が頭にちらつきましたが、どうかその日の内に帰宅でき、いろいろな意味で思い出に残った視察研修になりました。



12月例会

12月例会は12月13日(金)、東京西麻布にあります韓国料理「宮」KUNGにて行われました。メンバー参加21名。またオブザーバーとして群馬県鍍金組合青年部 堀口様(上毛電化様)の参加もあり合計22名の方が参加しました。

時期的に忘年会シーズンなので今回、あえて勉強会を行わず純粹に懇親会として設営させていただきました。終始、和やかな雰囲気の中、韓国料理と美味しいお酒を堪能させていただきました。

また、2次会は幹事2人がバブル世代ということと、また気持ちだけでも不景気を吹き飛ばせれば、ということでリムジンカーを3台借りて都内の夜景を見ていただきました。

12月の煌びやかな銀座、赤坂、六本木の夜景をリムジンの車窓から見ていただき少しでも非日常を感じていただけたら幸いです。

最後にリムジンカーはサプライズ的な意味もあった為に事前告知が無かったこと。また車内で思った以上に皆様のお酒がすすみ、途中で飲み物等が足りなくなったことを反省点とさせていただきます。

参加された皆様、ありがとうございました！



新春賀詞交歓会

埼玉県鍍金工業組合青年部、埼玉鍍金会は去る2月7日、さいたま市大宮区の割烹旅館新道山家にて新春賀詞交歓会を開催しました。

お忙しい中、多数の会員にご出席いただき、親組合である埼玉県鍍金工業組合より黒澤副理事長、仁科顧問理事にご参加いただきました。



小林副会長の司会進行のもと、まずは渡辺会長より挨拶をいただきました。「今年は午年です。馬のように広い視野を持って今年一年事業にまい進して頂きたいと思いますが、視野が広いために、臆病な部分がすごくあるそうで、我々製造業に携わる者にとって、この長く続いた不景気で、自信を無くしたり、臆病になったりということがあると思います。石橋を叩いて壊すが如く、心配が先に立ってチャレンジをすることを避けてきたところがあるのではないのでしょうか？「馬には乗ってみよ、人には添うてみよ」という諺があります。何事もやる前から思い悩むのではなく、まずはやってみようとする気持ちが大切なのではと思います。失敗を恐れずにチャレンジする。我々青年部の特権ではないのでしょうか？頑張れば夢は叶う、そう信じてこの一年を皆で励ましあい切磋琢磨をしながら覚悟を持って努力し変えていきましょう。」と一年の始まりにふさわしい挨拶を頂きました。

続きまして、埼玉県鍍金工業組合黒澤副理事長よりご祝辞をいただき、「何はともあれ今年一年埼玉鍍金にとって“良く遊び、良く遊び、たまに勉強”と、親組合の皆様にもご理解いただき、存分に活躍いただければ…」と大先輩として貴重なご意見を頂きました。

そして、仁科顧問理事に乾杯のご発声をいただき賀詞交歓会がスタート。

本年も昨年に引き続き、ビンゴ大会を開催し、昨年以上の盛り上がりもあり、活況のうちに2時間が瞬く間に過ぎ、新硬クローム工業(株) 新谷氏の締めで無事閉会となり、今回も会員相互の有意義な交流とすることができました。改めまして、ご参加いただきました皆様方の益々のご健勝ご発展を祈念申し上げます。



3月例会

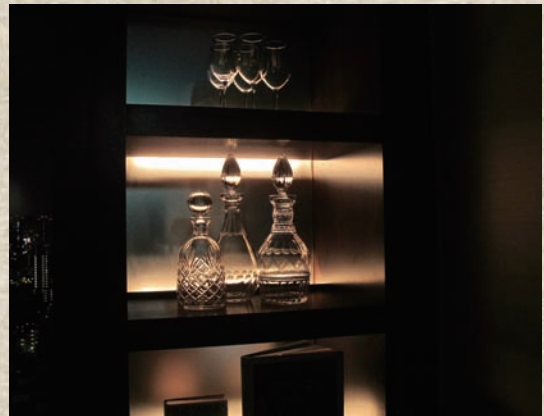
渡邊さんの2年間の会長任期が早くも終わってしまう。今までの埼鍍会の伝統を引き継ぎつつ、渡邊会長としてのカラーも色濃く出た2年間だったように感じています。

その2年間で締めくくる、会長としての最終例会として敬遠されがちな「政治」をテーマとして例会を試みたいという要望に埼玉県議会の菅原文仁議員が快く講師として登壇してくださいました。

講師例会として限られた時間の中でどこまでの事が幹事としてお手伝いできたかわからないのですが、渡邊会長が想う「経営者として生きていく以上、政治に興味が無いとは言ってはならない」ことに身近に感じる機会が得られたのではないかと思います。自治会から国レベルに至るまで政治の世界は広く、それぞれの関わりがあるかと思えます。その関わりがどこでどのように自分たちに繋がっているかを知るだけでも自分の世界が広がるように感じています。

菅原議員も交えた懇親会では、渡邊会長のお疲れ様会も兼ねて夜景が美しい会場を用意しました。いつもとは違った雰囲気でもったりとした時間となりそうなところへサプライズゲストのマジシャン・南海子さんに登場してもらい、目の前で起きる不思議なマジックで大いに盛り上げていただきました。この例会が、渡邊会長の足跡のひとつとして皆さんの記憶に残ってもらえたら嬉しい限りです。

渡邊会長、本当にお疲れ様でした！



その他、年間行事

2013年11月30日

東京・群馬・埼玉合同懇親ゴルフコンペ 埼玉国際ゴルフクラブ

昨年まで群馬青年部さんで行っていた懇親ゴルフに今年は東京青年部も参戦！6組22名が参加し11月末としては好天に恵まれ穏やかな陽射しの中で多くを語り合いながらの大会となりました。

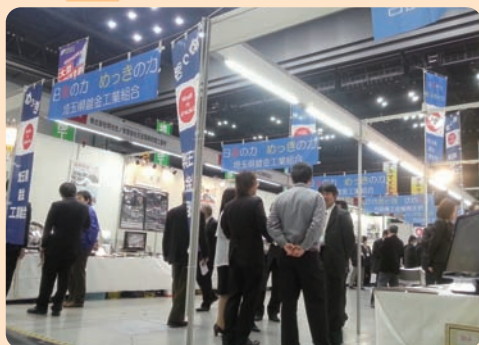
当日は天気良かったせいかコースが混んでいてなかなか進みませんでしたが、逆にゆっくりと語り合う時間が取れたようにも感じています。この季節ですから最終組は日没時間との戦いともなったようで皆さん無事にホールアウトできるかと心配しましたが無事に皆さん笑顔で終えることができました。

埼玉会のスリーケ/佐藤さんが見事に優勝、2位はベスグロの東京・中嶋鍍金/中嶋さんでした。



2013年1月29・30日

彩の国ビジネスアリーナ2014 さいたまスーパーアリーナ



組合の事業として今年で4回目となるこの展示会ですが、今年は埼玉会枠としてひとつのブースを4社で分け合い営業活動されました。もちろん埼玉会メンバーも参加をしていますが参加方法としてのひとつのあり方と考えられると思います。出展料や当日の人員など多くの課題があるため尻込みをしてしまう問題を4社合同となると協力して2日間を乗り越えられたようです。

終わった後の感想としては少し欲が出て「来年はもう少し頑張ってみようかな」との言葉が出てくるほどの充実ぶりだったようです。お近くや気の合う仲間だからこそ埼玉会を通じて営業活動もしてみませんか？
《出展4社》 渡辺鍍金工業所、ミドリ技研、日本マイクロ工業、精硬クローム工業（敬称略）

2014年3月14日

「未来を担う若手の集い」全国の鍍金組合に所属の青年部会の集い 横浜市 崎陽軒本店 幹事・神奈川組合青年部

全国の青年部会の面々が一堂に会する場として昨年からは始まったこの交流は、今年度は神奈川青年部が幹事として企画運営を行っていただきました。

北海道から岡山までの58名が集結し1年振りに会う仲間との交流に時間が足りないほどでした。この集まりは全国の仲間と意見交換ができる場として県外の動向を知る良い機会だと思います。そんなこと知らなくても良いのでは？と思うのは新聞やテレビを見ないのと同じくらい情報に疎くなるのでは？「参加して損はしないが、参加せず得はしません」来年は関西での開催が計画されるようです。



6月定期総会

日にち 6月8日(土)
会場 料亭旅館 新道山家
懇親会 料亭旅館 新道山家

7月研修例会「水質汚濁防止法改定」

日にち 7月19日(金)
会場 大宮ソニックシティ会議室
懇親会 和食居酒屋「咲くら」

【担当幹事】 出野・眞子

9月例会「異業種交流会(上尾ものづくり協同組合青年部)」

日にち 9月21日(土)
会場 「りくぜん」大宮総本店
懇親会 「りくぜん」大宮総本店

【担当幹事】 山本・佐藤

10月研修例会「めっき屋のマーケティング戦略」

日にち 10月18日(金)
会場 大宮ソニックシティ会議室
懇親会 居酒屋「くる〇」

【担当幹事】 岡田・小林(直)

11月視察研修 鹿児島

日にち 11月9日(土)～10日(日)
会場 鹿児島
懇親会 鹿児島

【担当幹事】 甲斐野・豊島

12月例会「情報交換会」

日にち 12月13日(金)
会場 西麻布 韓国料理「宮」KUNG
懇親会 リムジンでの東京めぐり

【担当幹事】 吉田・島村

2月賀詞交歓会

日にち 2月7日(金)
会場 料亭旅館 新道山家
懇親会 料亭旅館 新道山家

【担当幹事】 小林(直)・饗場

3月講師例会「政治を身近に感じるきっかけ」

日にち 3月7日(金)
会場 大宮ソニックシティ会議室
懇親会 大宮モノリス

【担当幹事】 石田・饗場

【編集】 山本 隆治 佐藤 智弘

発行日 2014年5月27日

発行所 埼玉県鍍金工業組合青年部
埼 鍍 会

発行人 埼鍍会会長 甲斐野 嘉彦
編集人 佐藤 智弘・山本 隆治